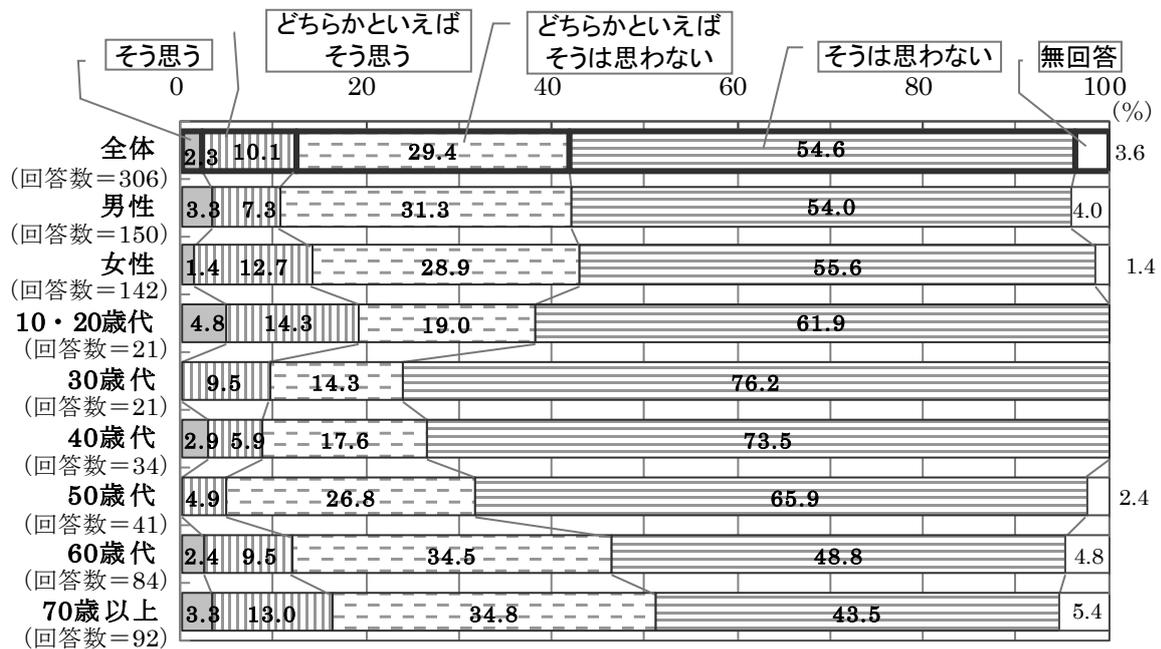


5. 「防犯・防災」に関して

問 33 安全なまちとしての評価 あなたは、西成区は犯罪の起こりにくい「安全なまち」だと思いますか？

		回答数	0	10	20	30	40	50	60	60 (%)
1	そう思う	7	2.3							
2	どちらかといえばそう思う	31	10.1							
3	どちらかといえばそうは思わない	90	29.4							
4	そうは思わない	167	54.6							
	無回答	11	3.6							
	全体	306								



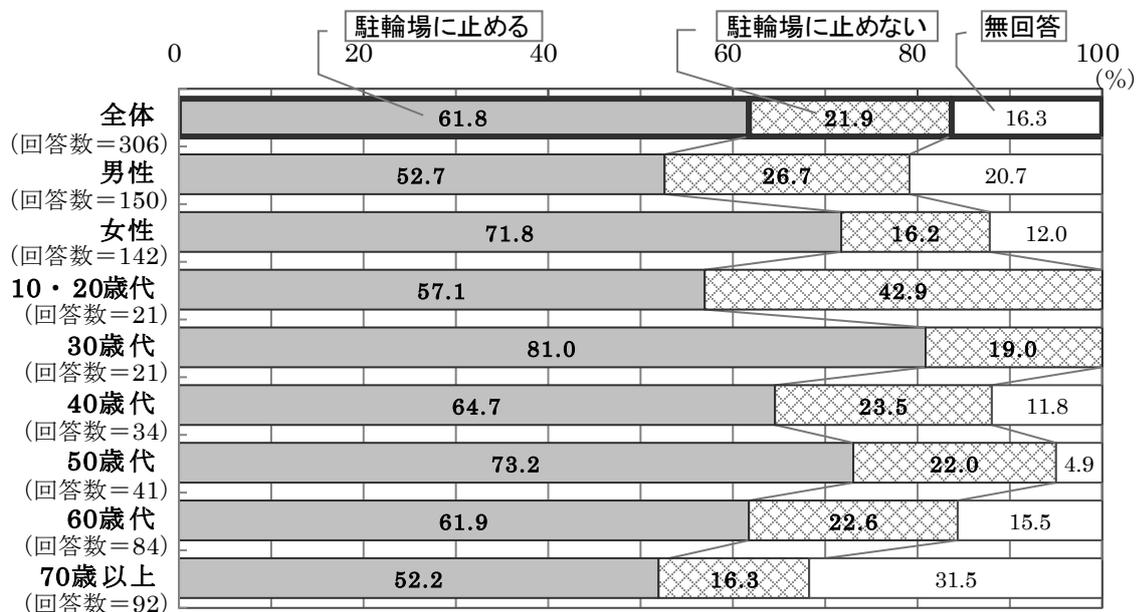
西成区が「安全なまち」との意識は、「そうは思わない」が54.6%、「どちらかといえば思わない」が29.4%となっている。

「そう思う」が2.3%、「どちらかといえばそう思う」が10.1%であり、合わせると“西成区は犯罪の起こりにくい『安全なまち』と思っている”人は12.4%となっている。

男女別にみると、“西成区は犯罪の起こりにくい『安全なまち』と思っている”のは、『男性』が10.6%、『女性』が14.1%となっている。

問 34 駐輪場の利用状況 あなたは、自転車を利用した時、駐輪場に止めますか？

	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70 (%)
1 駐輪場に止める	189	[Bar chart showing 61.8%]							
2 駐輪場に止めない	67	[Bar chart showing 21.9%]							
無回答	50	[Bar chart showing 16.3%]							
全体	306								



自転車を利用した時に、「駐輪場に止める」が 61.8%であり、「駐輪場に止めない」が 21.9%となっている。

男女別にみると、「駐輪場に止める」は、『男性』が 52.7%、『女性』が 71.8%であり、「駐輪場に止めない」は、『男性』が 26.7%、『女性』が 16.2%となっている。

問 34-1 駐輪場を利用しない理由 (問 34 で「駐輪場に止めない」方のみ) 駐輪場に止めない理由は何ですか? (複数回答)

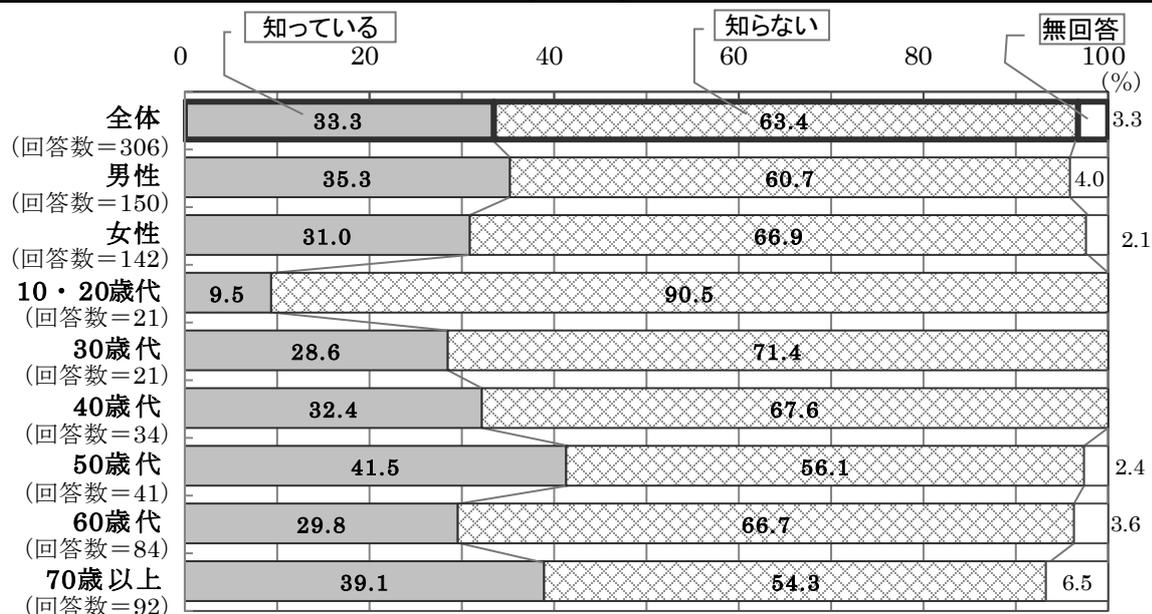
	回答数	0	10	20	30	40	50	60
1 わずかな時間しか止めないから	34							
2 駐輪場が目的地より遠いところにあるから	20							
3 駐輪料金が安いから	16							
4 駐輪料金を払いたくないから	15							
5 すでに多くの方が放置しているから	15							
6 駐輪場は設置されているが空きがないから	14							
7 駐輪場が設置されていないから	13							
8 駐輪場の設置場所が分からないから	8							
9 その他	6							
無回答	1							
回答総数	142							
該当数	67							
非該当	239							
全体	306							

その他の内容：説明書きを読むのが大変だから (1名)、買物の際は店舗の前に止める (1名)、安全とは思えないので (1名)、有料なのが腑に落ちない (1名)

自転車を利用して駐輪場に止めない理由 (複数回答) は、「わずかな時間しか止めないから」が 50.7%と最も多く、次いで「駐輪場が目的地より遠いところにあるから」が 29.9%、「駐輪料金が安いから」が 23.9%となっている。

問 35 危機事象ごとの計画・マニュアル作成の認知度 あなたは、区役所で、防災
 など危機事象ごとの計画やマニュアルが作成されていることを知っていますか？

		回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	(%)	
1	知っている	102										33.3
2	知らない	194										63.4
	無回答	10										3.3
全体		306										

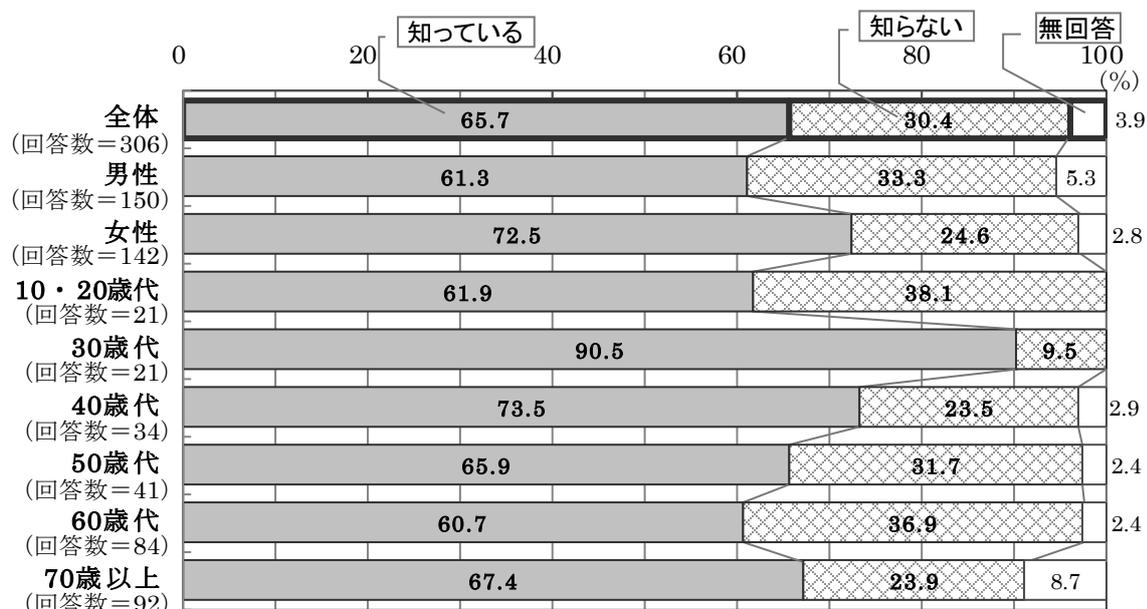


防災など危機事象ごとの計画やマニュアルが作成されていることについて、「知っている」が33.3%、「知らない」が63.4%となっている。

男女別にみると、「知っている」は、『男性』が35.3%、『女性』が31.0%であり、「知らない」は、『男性』が60.7%、『女性』が66.9%となっている。

問 36 避難場所の認知度 大きな災害が起こった際、あなたはどこに避難すればよいか知っていますか？

		回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	(%)	
1	知っている	201	[Bar chart showing 65.7%]									65.7
2	知らない	93	[Bar chart showing 30.4%]									30.4
	無回答	12	[Bar chart showing 3.9%]									3.9
全体		306										

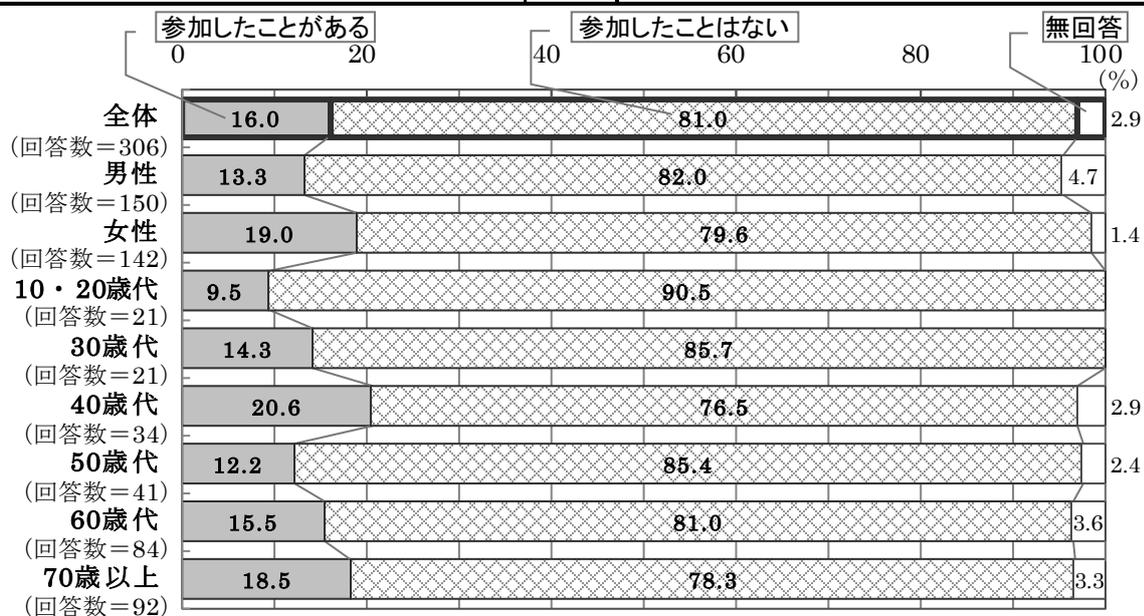


大きな災害時の避難場所の認知度は、「知っている」が65.7%、「知らない」が30.4%となっている。

男女別にみると、「知っている」は、『男性』が61.3%、『女性』が72.5%であり、「知らない」は、『男性』が33.3%、『女性』が24.6%となっている。

問 37 防災訓練等の参加状況 あなたは、最近 1 年間で防災訓練や防災の学習会等に参加されたことはありますか？

		回答数	0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 (%)									
1	参加したことがある	49	16.0									
2	参加したことはない	248	81.0									
	無回答	9	2.9									
	全体	306										



防災訓練や防災の学習会等の参加は、「参加したことがある」が 16.0%、「参加したことはない」が 81.0%となっている。

男女別にみると、「参加したことがある」は、『男性』が 13.3%、『女性』が 19.0%であり、「参加したことはない」は、『男性』が 82.0%、『女性』が 79.6%となっている。

問 37-1 防災訓練等に参加しない理由（問 37 で「参加したことはない」方のみ）
 どのような理由で参加されていないのですか？（複数回答）

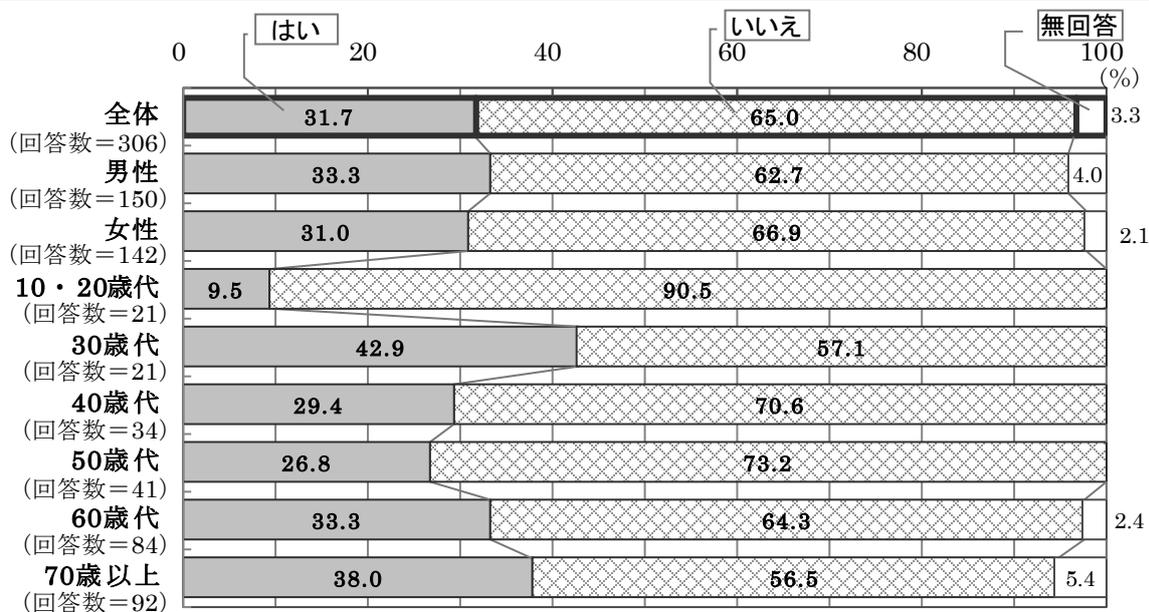
		回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	(MA%)
1	やっていることを知らない	145									58.5
2	予定が合わない	43									17.3
3	訓練などがない	28									11.3
4	家のことを優先してしまう	28									11.3
5	無意味だと思うから	11									4.4
6	その他	19									7.7
	無回答	10									4.0
回答総数		284									
該当数		248									
非該当		58									
全体		306									

その他の内容：病気や身体の調子が悪いから（7名）、身体が不自由だから（4名）、高齢だから（3名）、町会等の活動がないから（3名）など

防災訓練等に参加しない理由（複数回答）は、「やっていることを知らない」が 58.5%、次いで「予定が合わない」が 17.3%となっている。

問 38 災害に対する日ごろの備え あなたは、日ごろから災害に対する備えができているといえますか？

		回答数	0	10	20	30	40	50	60	70 (%)	
1	はい	97	[Bar chart showing 31.7%]								31.7
2	いいえ	199	[Bar chart showing 65.0%]								65.0
	無回答	10	[Bar chart showing 3.3%]								3.3
全体		306									



災害に対する備えができていることについては、「はい」が31.7%、「いいえ」が65.0%となっている。

男女別にみると、「はい」は、『男性』が33.3%、『女性』が31.0%であり、「いいえ」は、『男性』が62.7%、『女性』が66.9%となっている。

問 38-1 災害に対する備えの内容 (問 38 で「はい」の方のみ) 例えばどのような対策をとられていますか? (複数回答)

	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70
1 防災関連のニュース等情報に関心を持つ	58								
2 水や食料などを備蓄する	57								
3 避難経路や避難場所を確認する	45								
4 家具等の転倒防止対策をする	35								
5 災害時の家族への連絡方法を確認する	32								
6 防災について定期的に家族等と話し合う	20								
7 日ごろから地域の人々との交流をはかる	18								
8 学校等から自宅までの徒歩の道のりを確認する	14								
9 応急手当の仕方を確認する	8								
10 その他	6								
無回答	0								
回答総数	293								
該当数	97								
非該当	209								
全体	306								

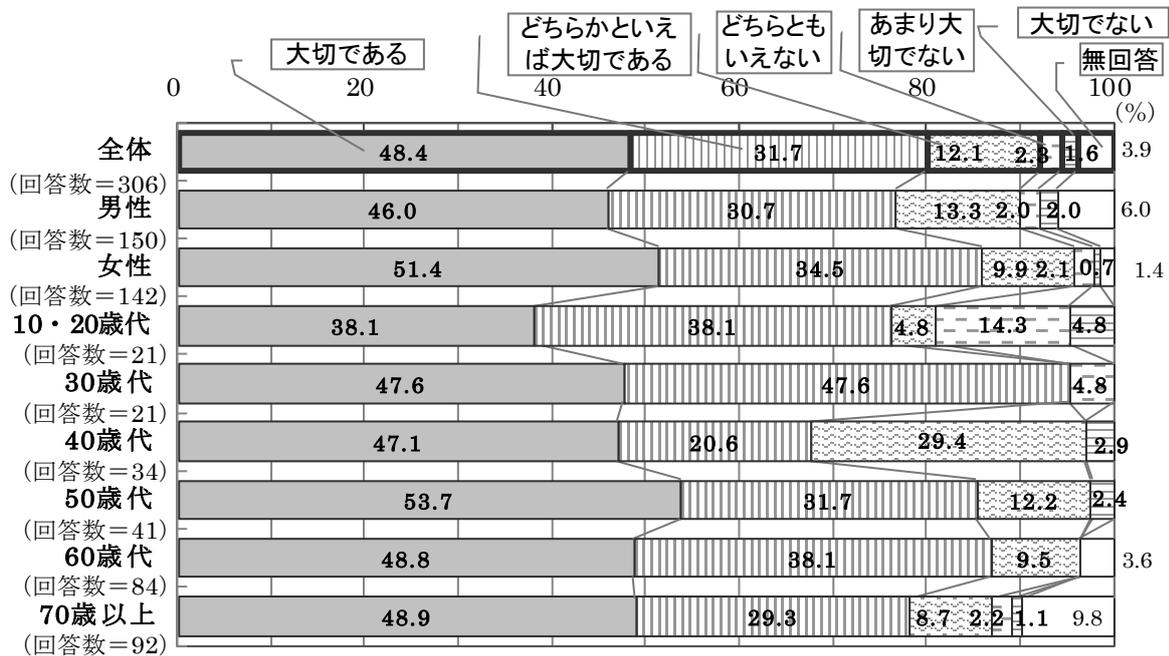
その他の内容：防災グッズを常備 (1名)、たばこの火の始末 (1名)、防災講習を受講 (1名)、他地域の情報を収集 (1名) など

具体的な災害に対する備え (複数回答) は、「防災関連のニュース等情報に関心を持つ」が 59.8%、「水や食料などを備蓄する」が 58.8%、「避難経路や避難場所を確認する」が 46.4%、「家具等の転倒防止対策をする」が 36.1%となっている。

6. 「地域活動」「コミュニティ育成」に関して

問 39 つながりやきずなの重要度 地域での住民同士の「つながり」や「きずな」について、あなたはどのようにお考えですか？

	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)
1 大切である	148	48.4					
2 どちらかといえば大切である	97	31.7					
3 どちらともいえない	37	12.1					
4 あまり大切でない	7	2.3					
5 大切でない	5	1.6					
無回答	12	3.9					
全体	306						

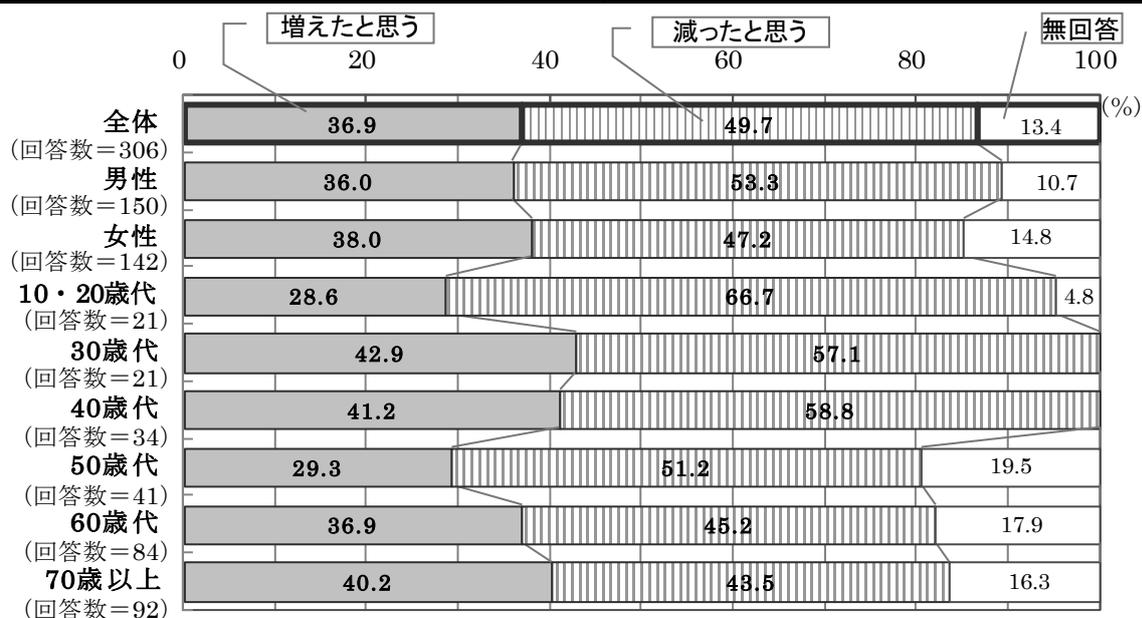


地域での住民同士の「つながり」や「きずな」についての考えは、「大切である」が48.4%、「どちらかといえば大切である」が31.7%であり、合わせると“住民同士の「つながり」や「きずな」が大切であると考えている”人は80.1%となっている。

男女別にみると、“住民同士の「つながり」や「きずな」が大切であると考えている”のは、『男性』が76.7%、『女性』が85.9%となっている。

問 40 近所づきあいの増減 あなたは、お住まいの地域でのご近所づきあいについて、この半年間で日ごろからあいさつや立ち話をする程度のおつき合いができる相手が増えたと感じますか？

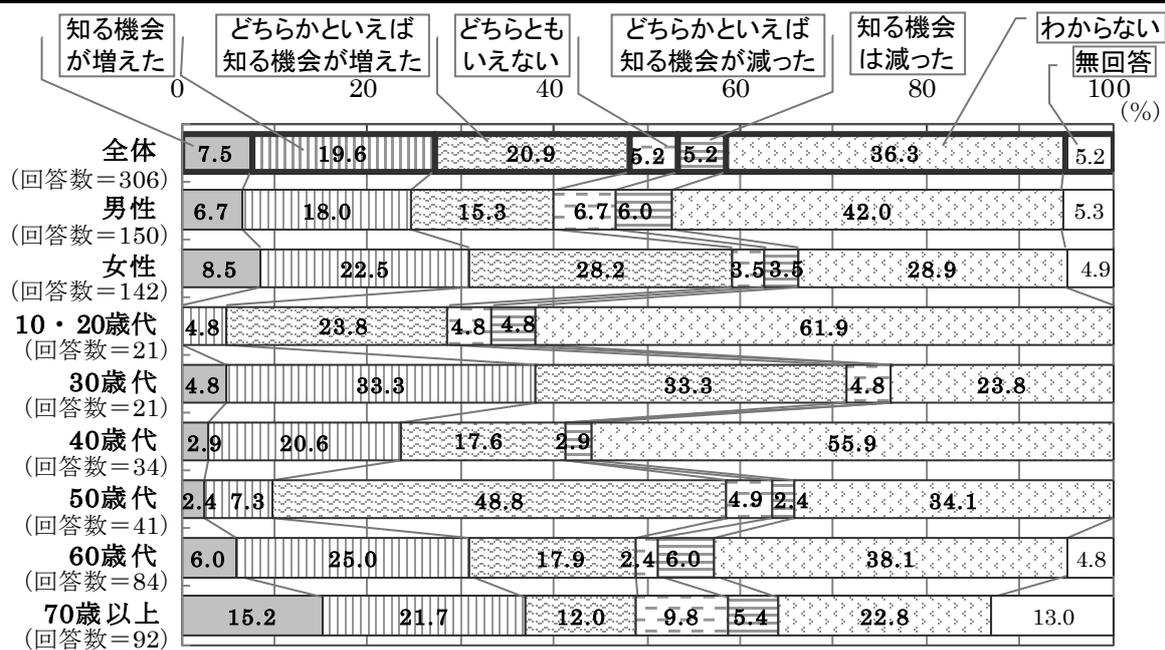
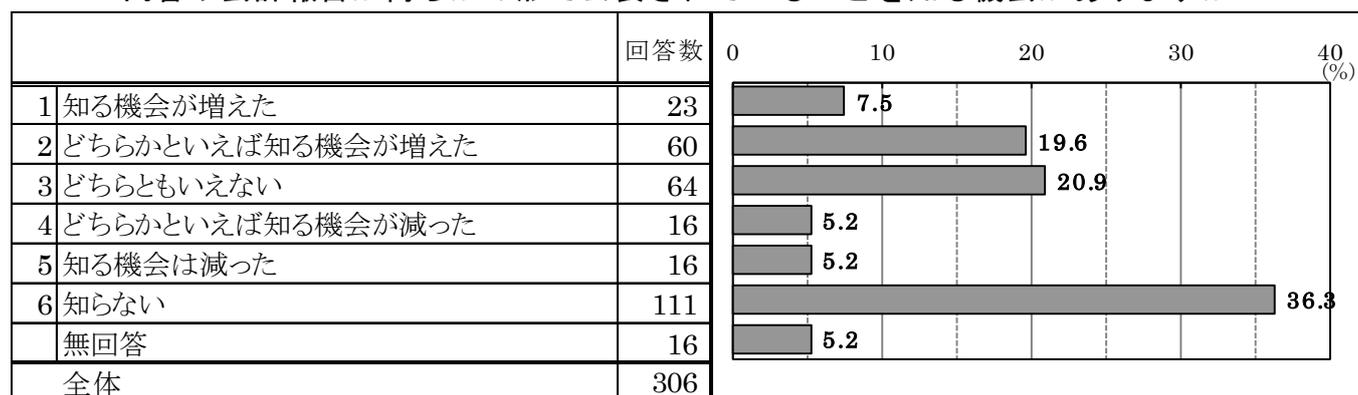
	回答数	0	10	20	30	40	50	60	
1 増えたと思う	113	36.9							
2 減ったと思う	152	49.7							
無回答	41	13.4							
全体	306								



日頃からあいさつや立ち話をする程度のおつき合いができる相手が増えたことについては、「減ったと思う」が49.7%、「増えたと思う」が36.9%となっている。

男女別にみると、「増えたと思う」は、『男性』が36.0%、『女性』が38.0%となっており、「減ったと思う」は、『男性』が53.3%、『女性』が47.2%となっている。

問 41 地域団体のことを知る機会 お住まいの地域で活動している地域団体の活動内容や会計報告が何らかの形で公表されていることを知る機会がありますか？

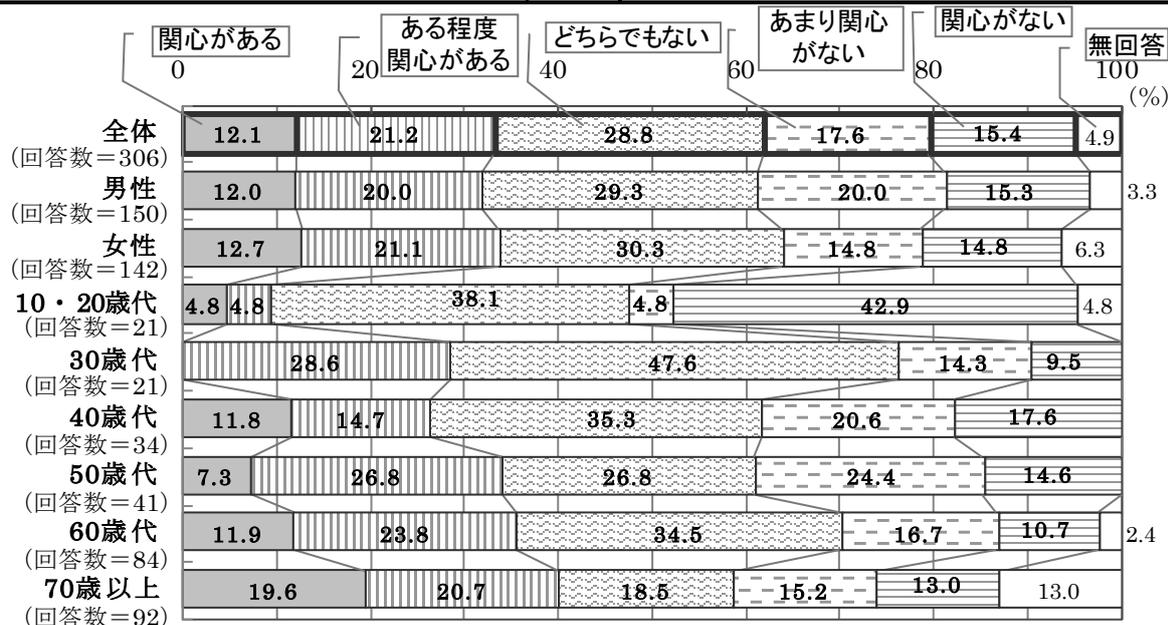
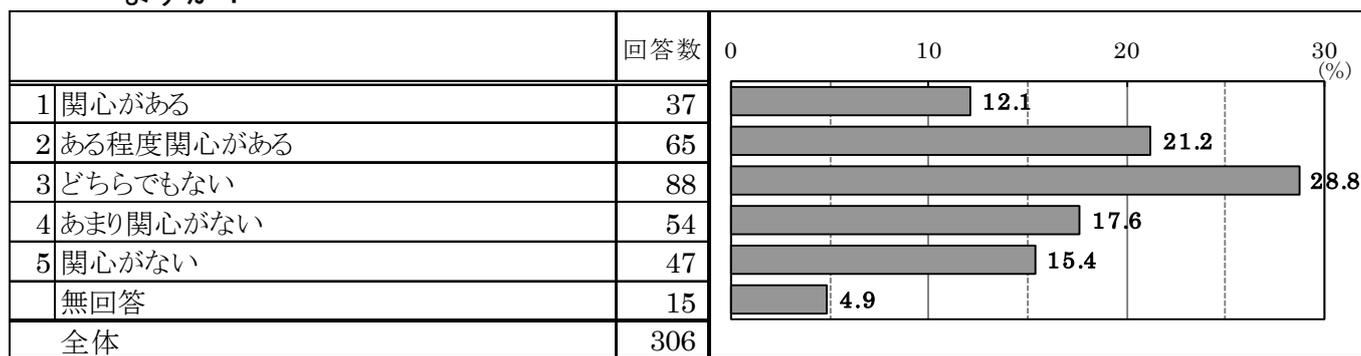


地域団体の活動内容や会計報告などを公表されている機会については、「知らない」が36.3%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が20.9%、「どちらかといえば知る機会が増えた」が19.6%となっている。

「知る機会が増えた」(7.5%)と「どちらかといえば知る機会が増えた」(19.6%)を合わせて“地域団体の活動内容や会計報告などを公表されている機会が増えた”人は、27.1%となっている。

男女別にみると、“地域団体の活動内容や会計報告などを公表されている機会が増えた”のは、『男性』が24.7%、『女性』が31.0%となっている。

問 42 地域活動への関心度 あなたは、お住まいの地域での地域活動に関心はありますか？



地域活動への関心は、「どちらでもない」が28.8%となっている。

「関心がある」が12.1%、「どちらかといえば関心がある」が21.2%であり、合わせると“地域活動に関心がある”人は33.3%となっている。

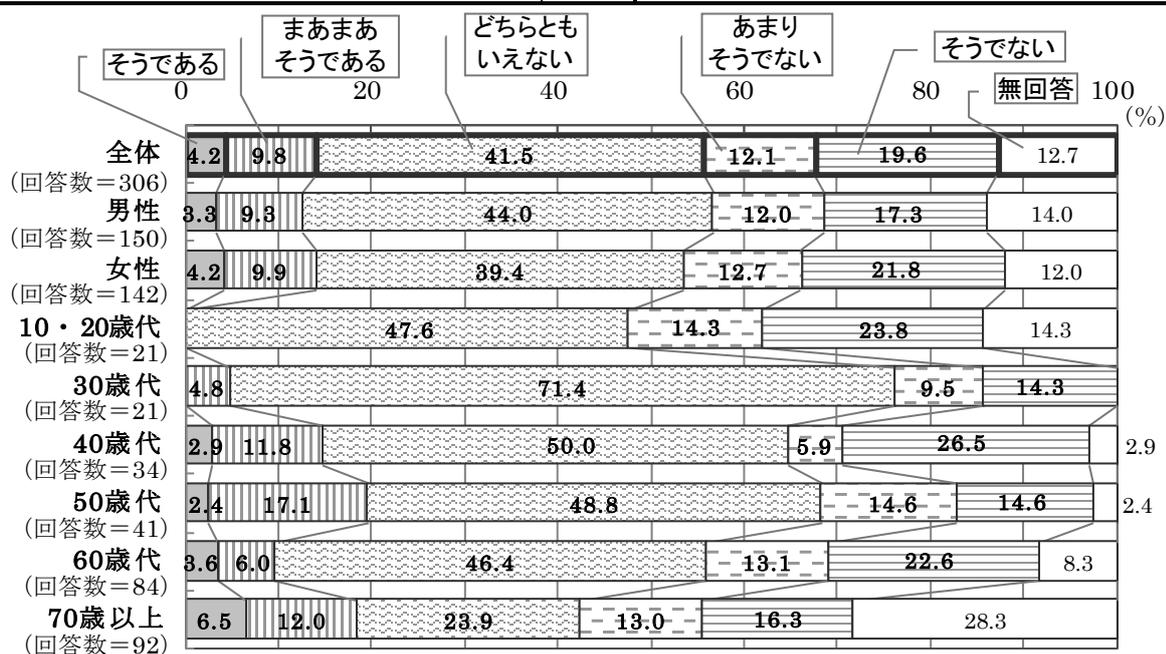
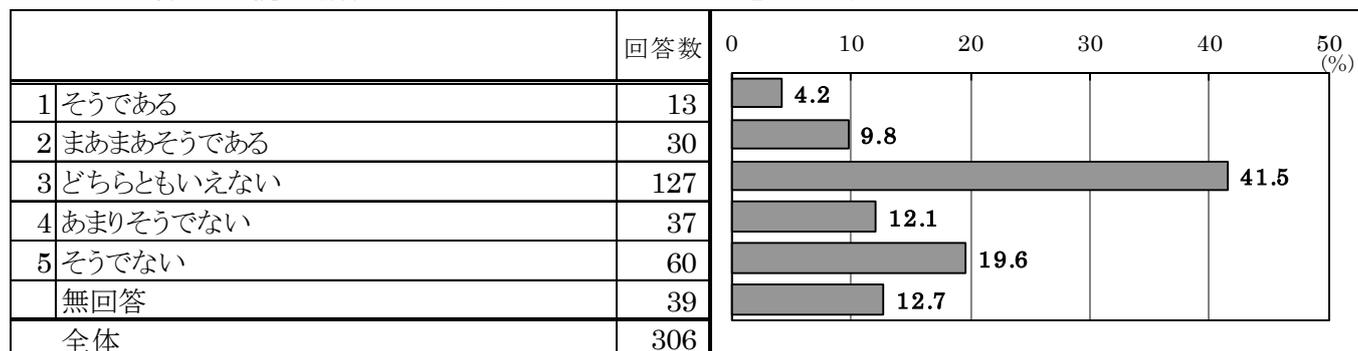
男女別にみると、“地域活動に関心がある”のは、『男性』が32.0%、『女性』が33.8%となっている。

問 42-1 地域活動のきっかけ (問 42で「関心がある」「ある程度関心がある」方のみ) あなたが地域活動を始めたい時に、どうすればよいかわかりますか？



地域活動をはじめたい時にどうすればよいかについては、「身近な地域で相談する相手または区で相談する担当者や窓口があることを知っている」が47.1%であり、「どうすればいいかわからない」が38.2%となっている。

問 43 連携・協働による地域のまちづくり活動の評価 あなたの住まいの地域では、地域のまちづくりに関する活動が地域団体や NPO、企業などさまざまな活動主体の連携・協働により進められていると感じますか？



地域の活動が様々な活動主体の連携・協働により進められていると感じるのは、「どちらともいえない」が 41.5%と最も多く、次いで「そうでない」が 19.6%、「あまりそうでない」が 12.1%となっている。

「そうである」(4.2%)と「まあまあそうである」(9.8%)とを合わせると“地域の活動が様々な活動主体の連携・協働により進められていると感じる”人は 14.0%となっている。

男女別にみると、“地域の活動が様々な活動主体の連携・協働により進められていると感じる”のは、『男性』が 12.6%、『女性』が 14.1%となっている。

問 43-1 連携・協働を感じること（問 43 で「そうである」「まあまあそうである」
 方のみ）どのような時に、地域のまちづくりに関する活動がさまざまな活動主体の
 連携・協働により進められていると感じますか？（複数回答）

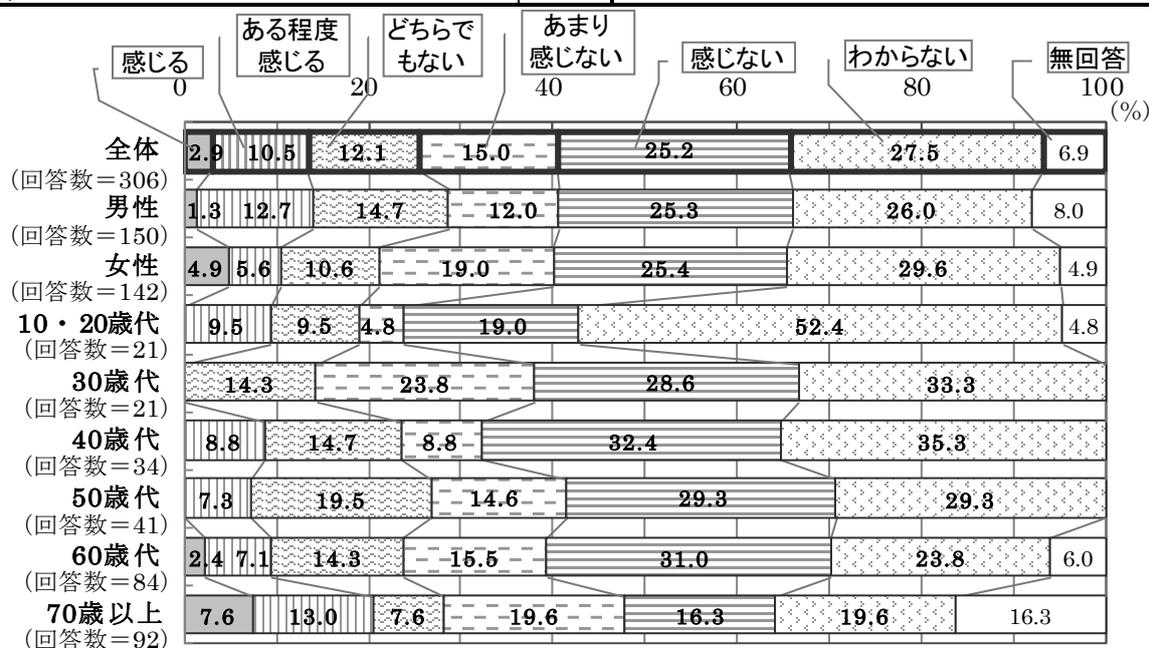
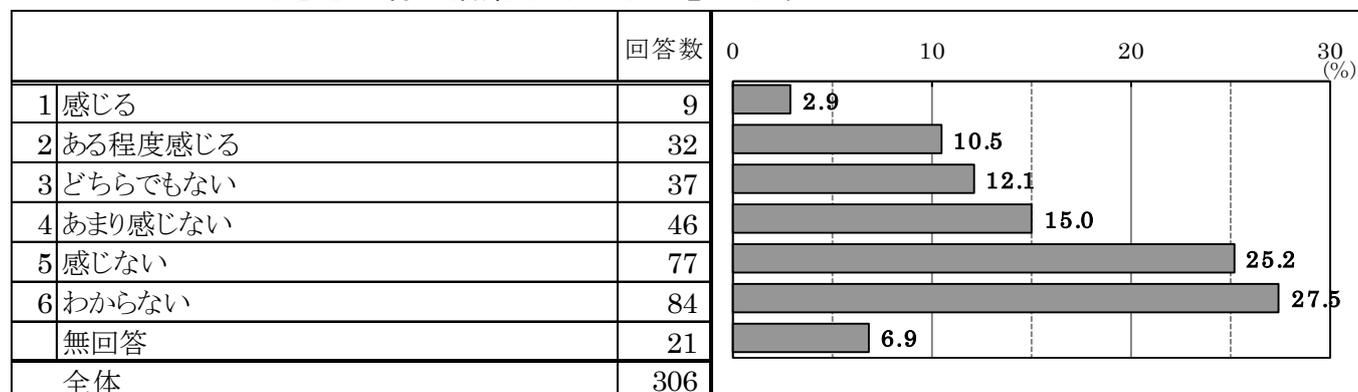
	回答数	0	10	20	30	40	50
1 主催者に様々な人々が参画するようになった	18	41.9					
2 イベント内容やサービスの質がよくなった	16	37.2					
3 困難な地域課題に対しても対応が進められた	9	20.9					
4 その他	1	2.3					
無回答	6	14.0					
回答総数	50						
該当数	43						
非該当	263						
全体	306						

その他の内容：（記述なし）

地域の活動が様々な活動主体の連携・協働により進められていると感じる時は、「事業の主
 催者に、地域団体、NPO、企業など様々な立場の人々が参画するようになった」が 41.9%と
 最も多く、次いで「イベント内容やサービスの質が良くなった」が 37.2%、「困難な地域課
 題に対しても対応が進められた」が 20.9%となっている。

問 44 地域公共人材の活躍状況 大阪市では、地域のまちづくりを活性化させるため中立的な立場で、地域の話し合いを進め、人材・情報など地域の資源をコーディネートし、地域特性に応じた活動のマネジメントを行う「地域公共人材」の育成に取り組んでいます。

あなたのお住まいの地域の活動において、このようなコーディネートやファシリテートのできる人材が活躍していると感じますか？



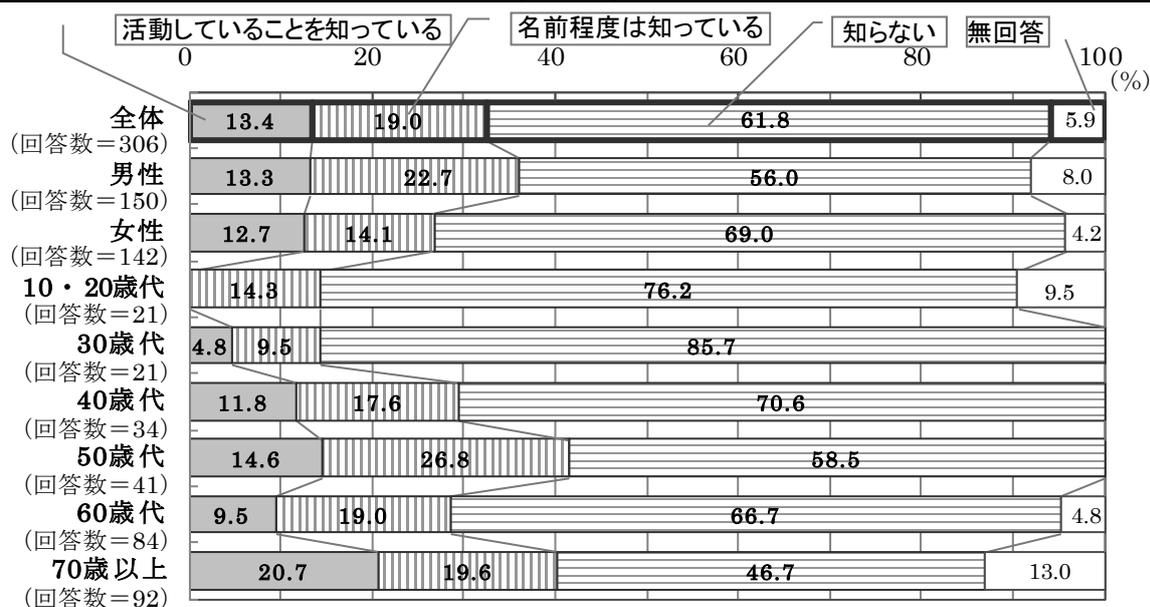
地域公共人材が地域で活動していると感じているのは、「わからない」が27.5%、「感じない」が25.2%、「あまり感じない」が15.0%となっている。

「感じる」(2.9%)と「ある程度感じる」(10.5%)を合わせると“地域公共人材が地域で活動していると感じる”人は13.4%となっている。

男女別にみると、“地域公共人材が地域で活動していると感じる”のは、『男性』が14.0%、『女性』が10.5%となっている。

問 45 地域活動協議会の認知度 あなたは、地域団体をはじめ、NPO、企業など地域のまちづくりに関する多様な団体が参画する地域運営の仕組みとなる地域活動協議会のことを知っていますか？

		回答数	0	10	20	30	40	50	60	70 (%)
1	活動していることを知っている	41	13.4							
2	名前程度は知っている	58	19.0							
3	知らない	189	61.8							
	無回答	18	5.9							
	全体	306								



地域活動協議会の認知度は、「知らない」が61.8%と最も多くなっている。

「活動していることを知っている」は13.4%、「名前程度は知っている」が19.0%であり、合わせると“地域活動協議会を知っている”人は32.4%となっている。

男女別にみると、“地域活動協議会を知っている”のは、『男性』が36.0%、『女性』が26.8%となっている。

問 45-1 地域活動協議会の地域一体となった運営（問 45 で「活動していることを知っている」方のみ）地域活動協議会は、さまざまな活動主体が参画し、会計をオープンにするなど、地域が一体となって運営されていると感じますか？

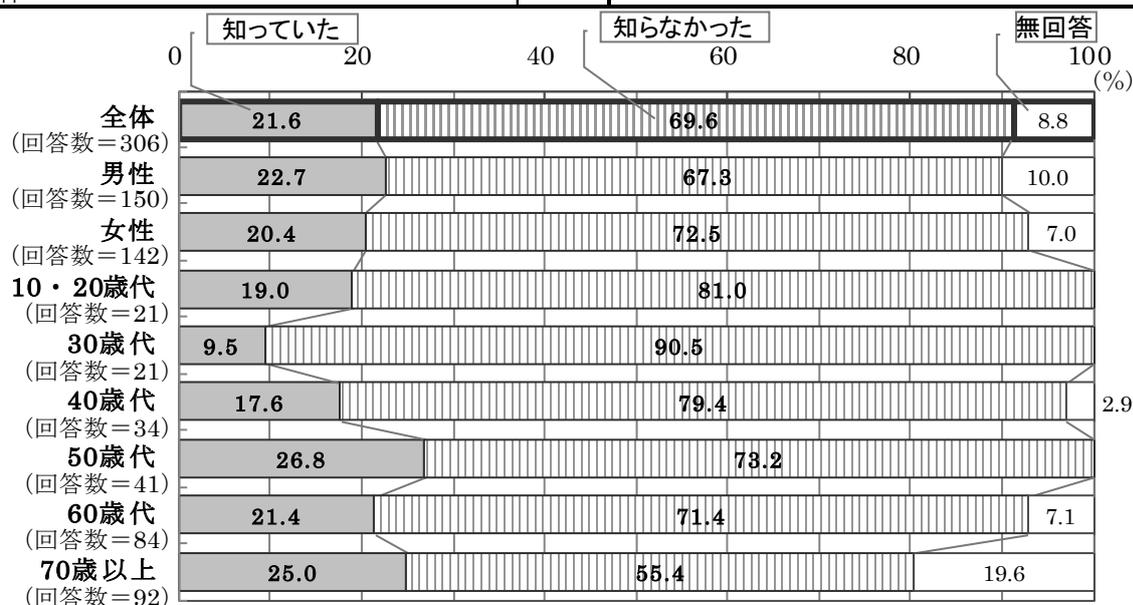
	回答数	0	10	20	30	40 (%)	
1 感じる	10						24.4
2 どちらかといえば感じる	12						29.3
3 どちらともいえない	11						26.8
4 どちらかといえば感じない	4						9.8
5 感じない	2						4.9
6 わからない	2						4.9
無回答	0						0.0
該当数	41						
非該当	265						
全体	306						

地域活動協議会が地域一体となって運営されていることについては、「どちらかといえば感じる」が 29.3%、「どちらともいえない」が 26.8%、「感じる」が 24.4%となっている。

「感じる」(24.4%)と「どちらかといえば感じる」(29.3%)を合わせた“地域活動協議会が地域一体となって運営されていることを感じる”人は、53.7%となっている。

問 46 コミュニティ・ビジネス等による地域の活性化 あなたは、コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスが、地域の活性化や活動の継続性等につながることをご存じでしたか？

	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	80 (%)
1 知っていた	66	[Bar chart showing 21.6%]								
2 知らなかった	213	[Bar chart showing 69.6%]								
無回答	27	[Bar chart showing 8.8%]								
全体	306									

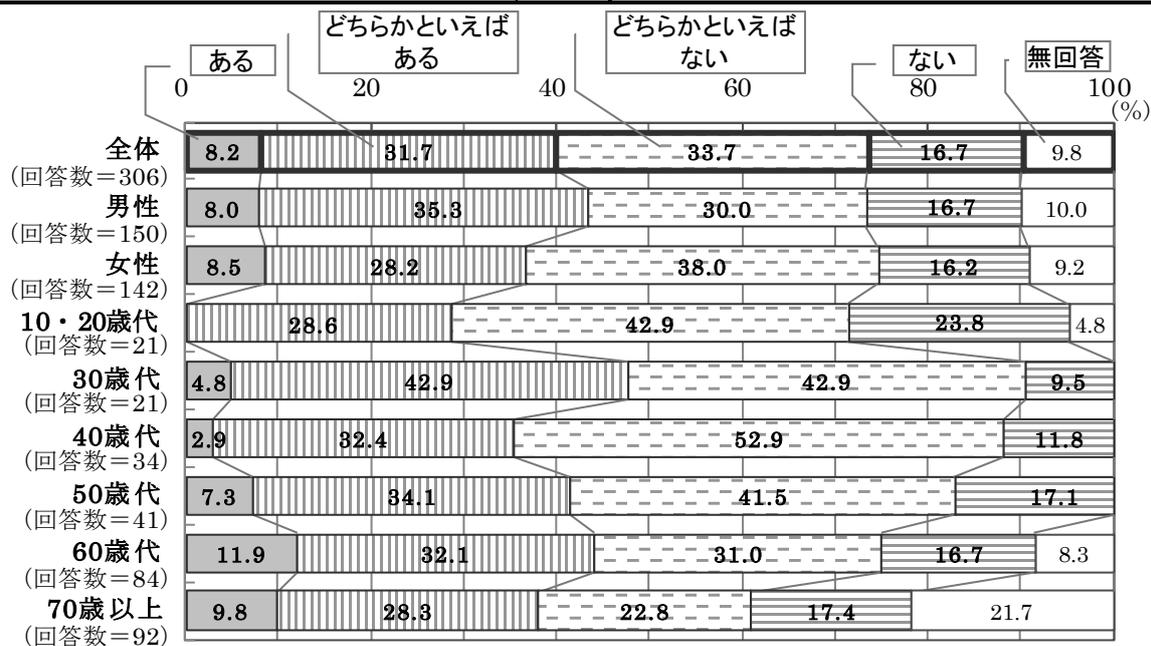


コミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネスが地域活性化や継続性などにつながることは、「知らなかった」が 69.6%、「知っていた」が 21.6%となっている。

男女別にみると、「知っていた」は、『男性』が 22.7%、『女性』が 20.4%となっている。

問 47 コミュニティ育成の関心度 あなたは、「コミュニティ育成」について関心がありますか？

		回答数	0 10 20 30 40 (%)				
1	ある	25	8.2				
2	どちらかといえばある	97	31.7				
3	どちらかといえばない	103	33.7				
4	ない	51	16.7				
	無回答	30	9.8				
	全体	306					

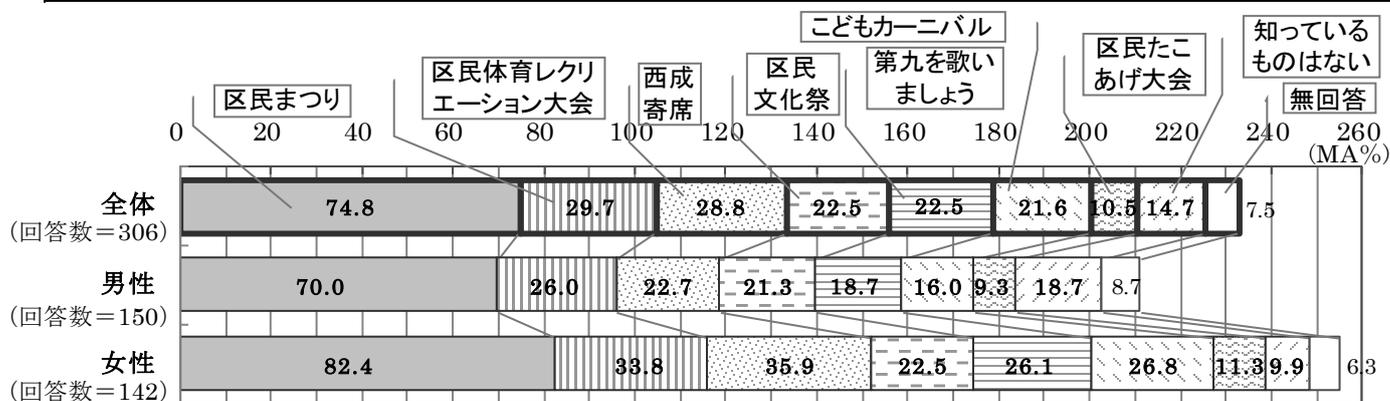
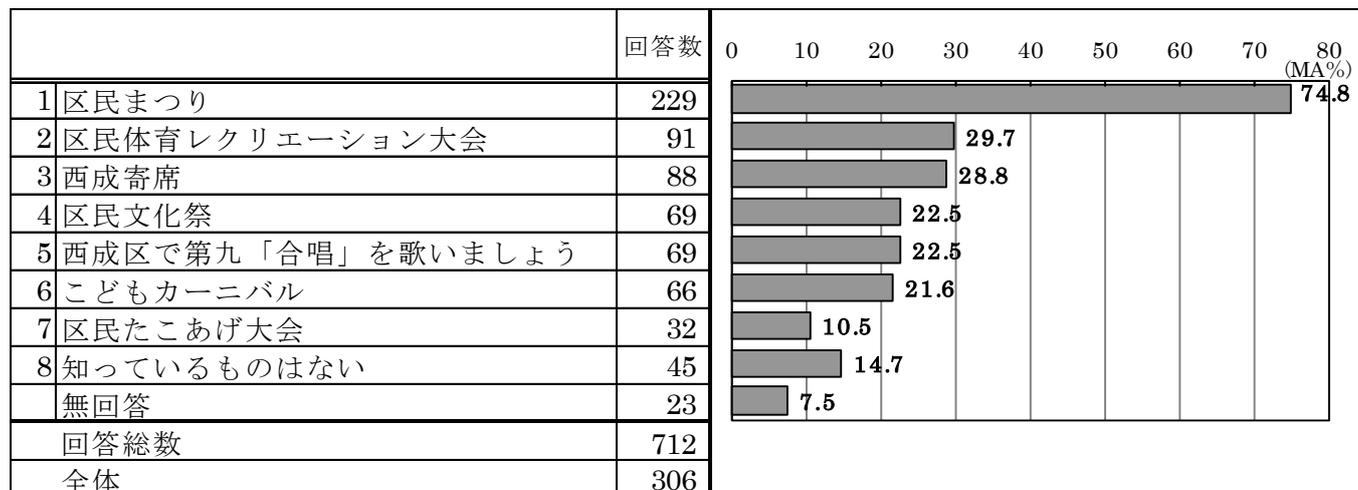


コミュニティ育成の関心度は、「どちらかといえばない」が33.7%、「どちらかといえばある」が31.7%となっている。

「ある」(8.2%)と「どちらかといえばある」(31.7%)を合わせた“コミュニティ育成に関心のある”人は、39.9%となっている。

男女別にみると、“コミュニティ育成に関心のある”人は『男性』が43.3%、『女性』が36.7%となっている。

問 48 コミュニティ育成事業の認知度 区役所ではコミュニティの育成を目的として次の事業を実施していますが、あなたが、ご存知のものはありますか？（複数回答）



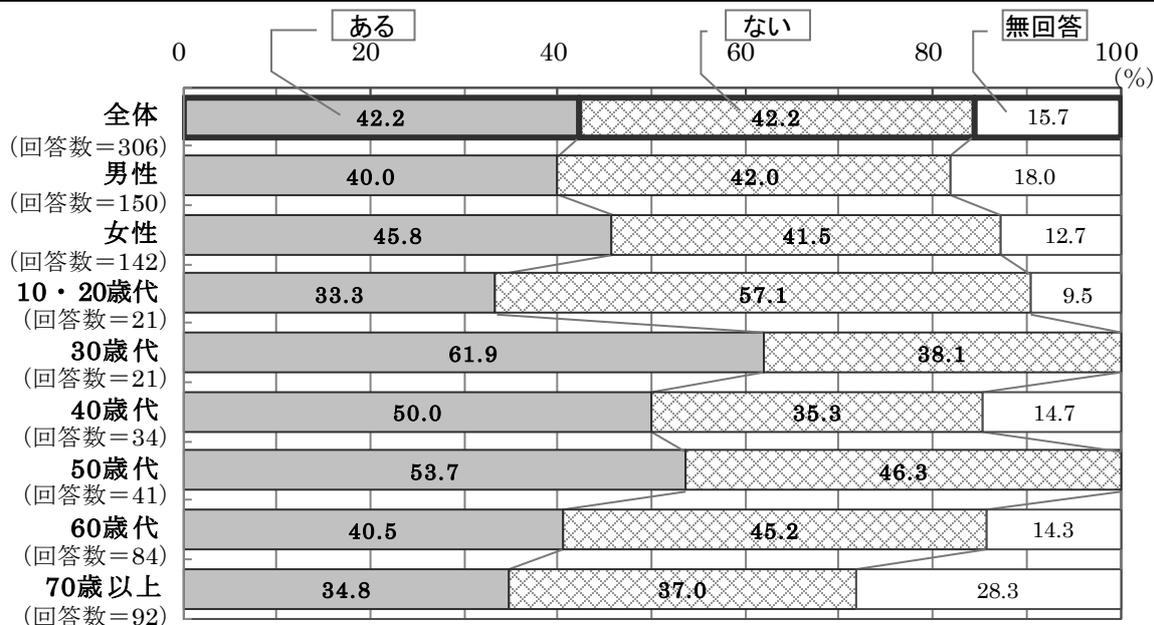
コミュニティ育成事業の認知度は、「区民まつり」が 74.8%で最も多く、次いで「区民体育レクリエーション大会」が 29.7%、「西成寄席」が 28.8%となっている。

男女別にみると、『男性』は、「区民まつり」が 70.0%、「区民体育レクリエーション大会」が 26.0%、「西成寄席」が 22.7%となっている。

『女性』は、「区民まつり」が 82.4%、「西成寄席」が 35.9%、「区民体育レクリエーション大会」が 33.8%となっている。

問 49 コミュニティ育成事業への参加状況 問 48 の事業のうち、参加したことがある、もしくは参加したことはないが今後参加してみたいと思うものはありますか？

	回答数	0	10	20	30	40	50 (%)	
1 ある	129	[Bar chart showing 42.2%]						42.2
2 ない	129	[Bar chart showing 42.2%]						42.2
無回答	48	[Bar chart showing 15.7%]						15.7
全体	306							



コミュニティ育成事業への参加は、「ある」と「ない」がともに 42.2%となっている。

男女別にみると、「ある」は『男性』が 40.0%、『女性』が 45.8%となっている。

	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	80 (MA%)	
1 区民まつり	95	[Bar chart showing 73.6%]									73.6
2 区民体育レクリエーション大会	34	[Bar chart showing 26.4%]									26.4
3 西成寄席	31	[Bar chart showing 24.0%]									24.0
4 区民文化祭	23	[Bar chart showing 17.8%]									17.8
5 西成区で第九「合唱」を歌いましょう	13	[Bar chart showing 10.1%]									10.1
6 こどもカーニバル	16	[Bar chart showing 12.4%]									12.4
7 区民たこあげ大会	12	[Bar chart showing 9.3%]									9.3
無回答	8	[Bar chart showing 6.2%]									6.2
回答総数	232										
該当数	129										
非該当	354										
全体	483										

参加したことがある、もしくは参加してみたい事業は、「区民まつり」が 73.6%であり、次いで「区民体育レクリエーション大会」が 26.4%、「西成寄席」が 24.0%となっている。

問 50 コミュニティ育成に効果的な事業 あなたは、コミュニティの育成を推進するには、どのような事業が効果的だと思いますか？簡潔にお書きください。

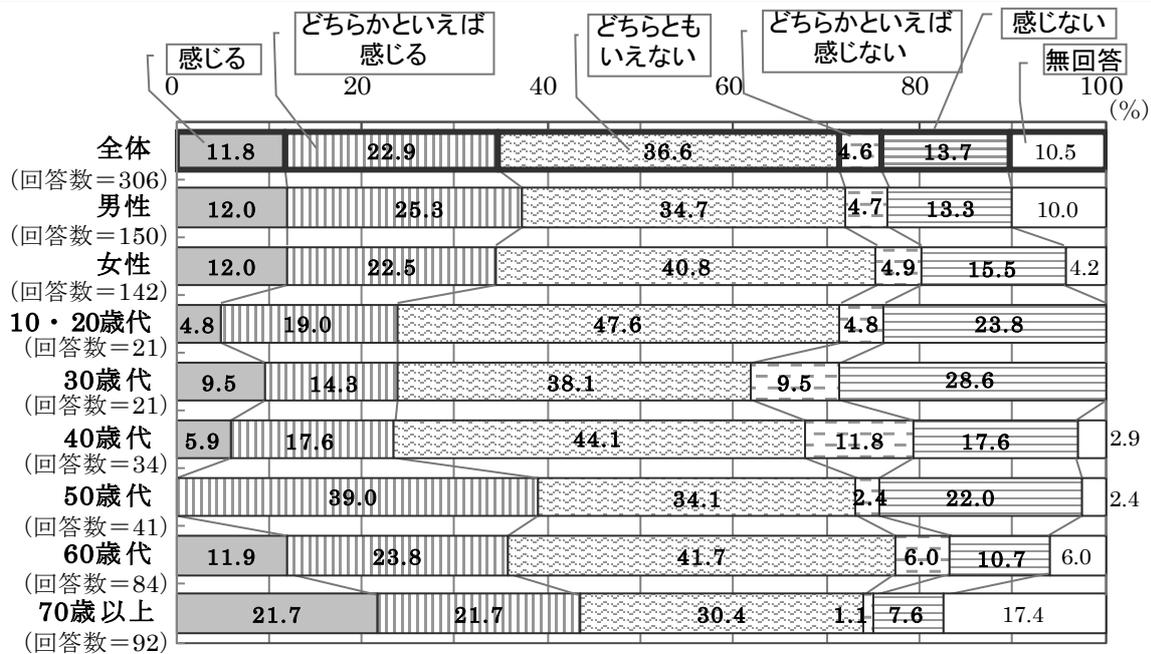
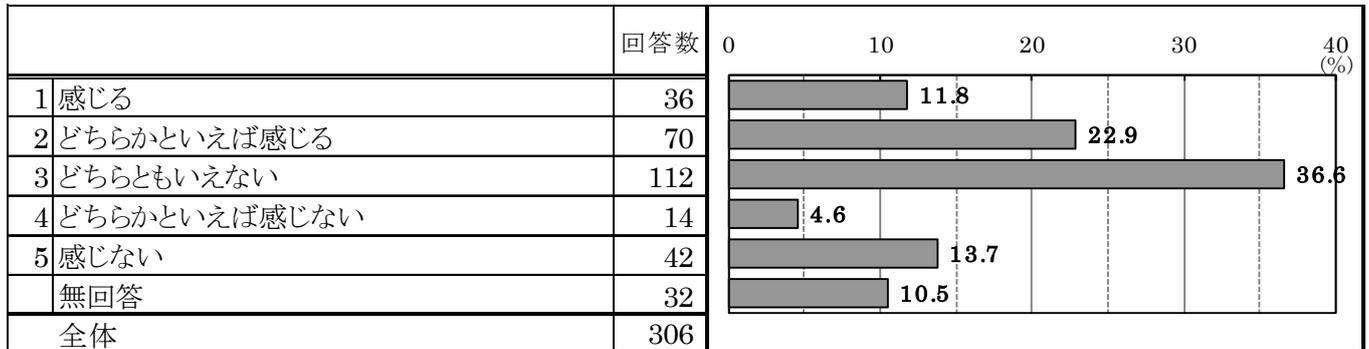
69 名が 80 の意見を記述している。その主な意見は、次のとおりである。

- ・ 家族みんなが参加できる事業 (6 件)
- ・ 高齢者給食サービスなど福祉の充実を (6 件)
- ・ 環境美化・清掃大会の実施など (6 件)
- ・ スポーツ施設の充実、スポーツの振興 (5 件)
- ・ インターネットなどを活用し、情報発信の充実を (4 件)
- ・ 高齢者や生活保護者の活躍の場づくりを (4 件)
- ・ 就労支援など安定した生活の実現を (4 件)
- ・ 今のままでよい (3 件)
- ・ 広報の充実を (3 件)
- ・ 区民まつり規模の事業を (3 件)
- ・ 空き店舗の活用や商店街の活性化を (3 件)
- ・ 病児保育や不登校児童スクールなど子育て支援策の充実 (3 件)
- ・ 観光・交流の促進策を (3 件)
- ・ 誰もが安心して集まることができる公園の整備 (2 件)
- ・ 良好な人間関係・近隣関係づくり (2 件)
- ・ アンケートではなく戸別訪問を (2 件)
- ・ 生涯学習の充実 (2 件)
- ・ 治安をよくすること (1 件)
- ・ 季節ごとのイベントの開催 (1 件)
- ・ 地域の運動会 (1 件)
- ・ 子ども中心の行事等の拡大 (1 件)
- ・ 高齢者向けの講演会 (1 件)
- ・ 区役所を年中無休 24 時間営業に (1 件)
- ・ 区民の希望を投函箱の設置 (1 件)
- ・ 津波避難ビルなどの指定 (1 件)
- ・ 自転車のマナー向上 (1 件)
- ・ 若者の定住促進策 (1 件)
- ・ 健康体操の普及 (1 件)
- ・ 住宅改造サービスの実施 (1 件)
- ・ 各行事に時間のゆとりを持つこと (1 件)
- ・ リサイクル活動の充実 (1 件)
- ・ その他 (5 件)

7. 「区政運営」「イメージアップ」に関して

問 51 区役所の効率的な業務運営の取組みの感想 西成区では、区民サービスの向上と効率的な業務運営に向け、窓口業務の民間活用等を検討し、平成 26 年 2 月より一部実施する予定です。

あなたは、区役所の効率的な業務運営に向け、区の実状や特性に応じて、取組みが進められていると感じますか？



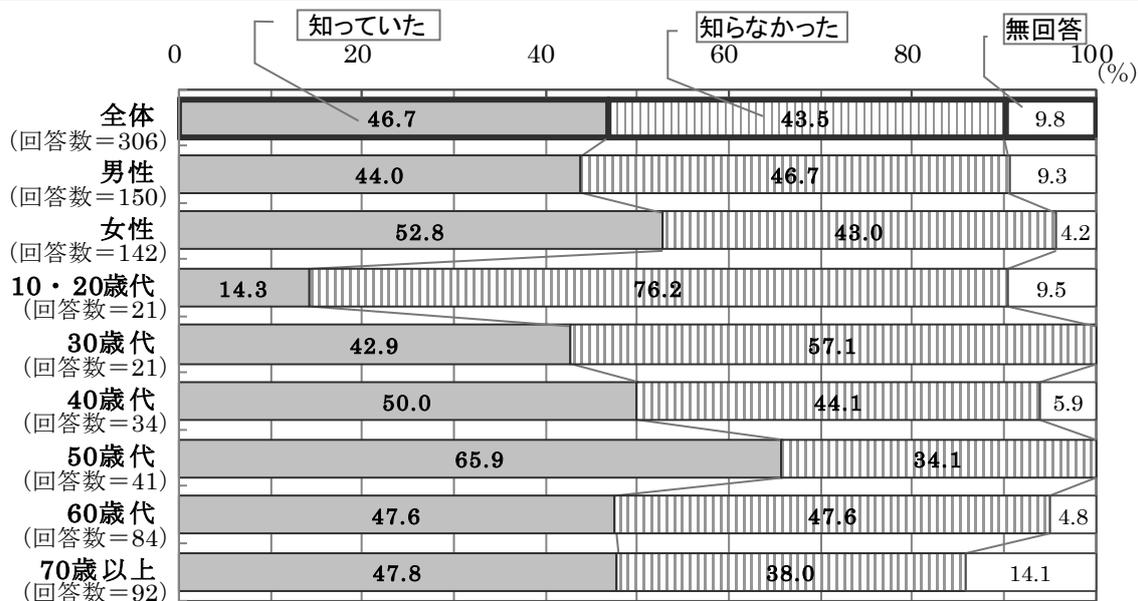
区役所の効率的な業務運営に向けた区の実情や特性に応じた取組みの推進については、「どちらともいえない」が 36.6%であり、次いで「どちらかといえば感じる」が 22.9%となっている。

「感じる」(11.8%)と「どちらかといえば感じる」(22.9%)を合わせると“取組みが進められていると感じる”人は 34.7%となっている。

男女別にみると、“取組みが進められていると感じる”のは、『男性』が 37.3%、『女性』が 34.5%となっている。

問 52 経営相談等の認知度 西成区では、経営相談や法律相談を実施していますが
ご存じでしたか？

		回答数	0 10 20 30 40 50 (%)				
1	知っていた	143	46.7				
2	知らなかった	133	43.5				
	無回答	30	9.8				
全体		306					

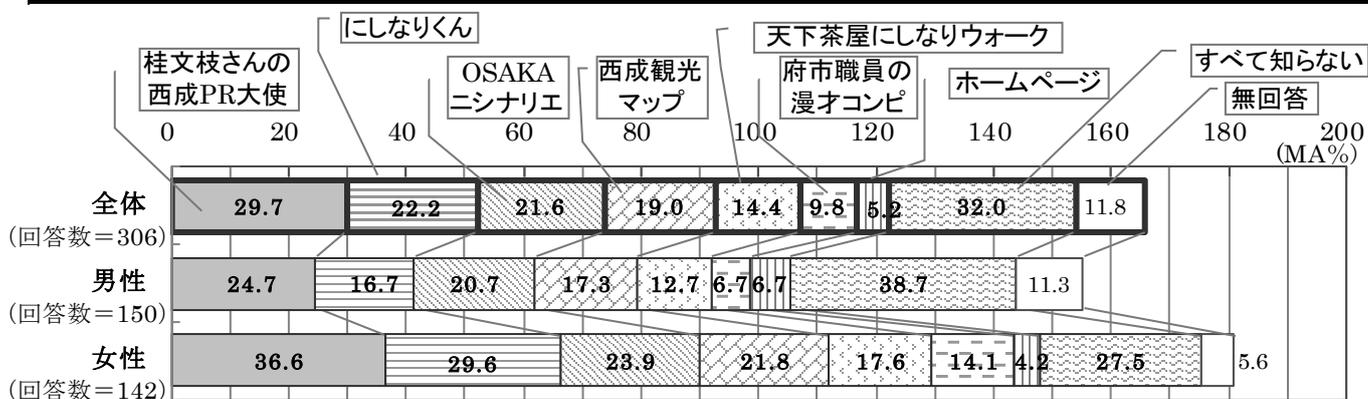


経営相談や法律相談の実施の認知度は、「知っていた」が46.7%、「知らなかった」が43.5%となっている。

男女別にみると、「知っていた」は、『男性』が44.0%、『女性』が52.8%となっている。

問 53 イメージアッププロモーションの認知度 西成区では、イメージアッププロモーションと題し、次のような取組みを実施しています。あなたが、ご存じの取組みはどれですか？（複数回答）

	回答数	0	10	20	30	40 (MA%)
1 桂文枝さんによる西成PR大使	91	29.7				
2 イメージキャラクター「スーパーポンポコジャガピーにしなりくん」	68	22.2				
3 OSAKAニシナリエ(区役所前ライトアップ)	66	21.6				
4 西成観光マップ	58	19.0				
5 天下茶屋にしなりウォーク	44	14.4				
6 府市職員の素人漫才コンビ「安定志向」のビデオ	30	9.8				
7 西成区イメージアッププロモーションホームページ	16	5.2				
8 すべて知らない	98	32.0				
無回答	36	11.8				
回答総数	507					
全体	306					

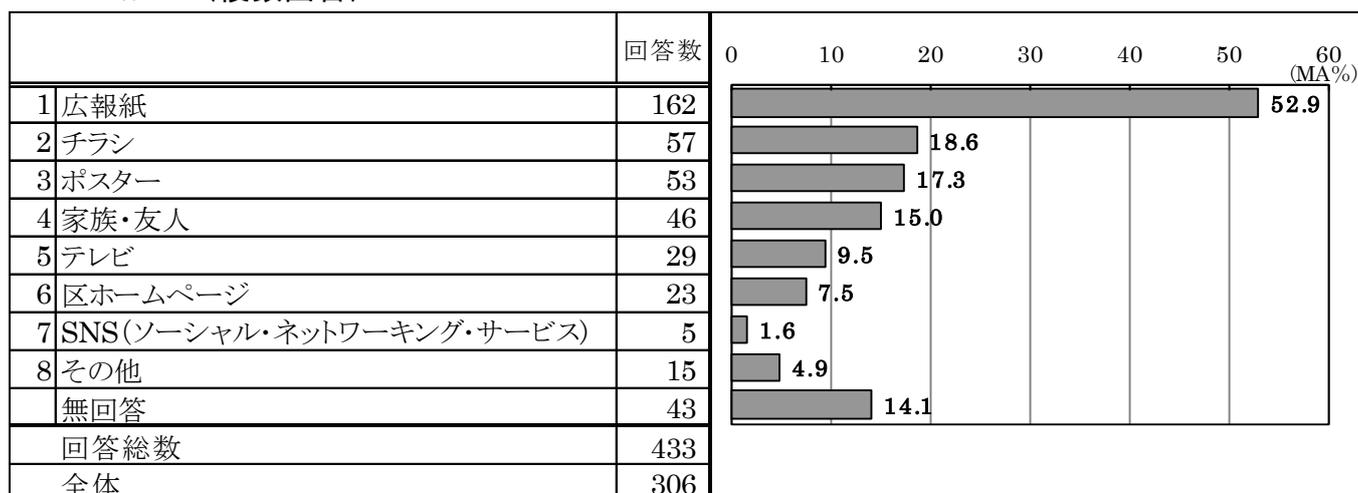


イメージアッププロモーションの取組みについての認知度（複数回答）は、「すべて知らない」が32.0%であり、次いで「桂文枝さんによる西成PR大使」が29.7%、「西成区イメージキャラクター『スーパーポンポコジャガピーにしなりくん』」が22.2%、「OSAKAニシナリエ（区役所庁舎前のライトアップ）」が21.6%となっている。

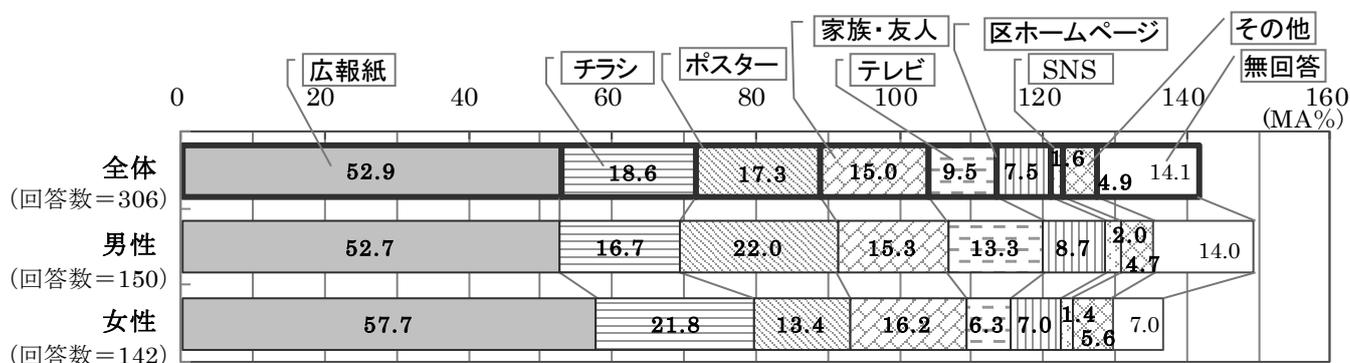
男女別にみると、『男性』は、「すべて知らない」が38.7%、「桂文枝さんによる西成PR大使」が24.7%、「OSAKAニシナリエ（区役所庁舎前のライトアップ）」が20.7%となっている。

『女性』は、「桂文枝さんによる西成PR大使」が36.6%、「西成区イメージキャラクター『スーパーポンポコジャガピーにしなりくん』」が29.6%、「すべて知らない」が27.5%となっている。

問 54 区役所情報の入手先 あなたは普段、区役所の情報をどこから入手しますか？（複数回答）



その他の内容：回覧板（3名）、入手手段なし（3名）、直接区役所から（2名）、知人から（2名）など



区役所の情報の入手先（複数回答）は、「広報紙」が52.9%で最も多く、次いで「チラシ」が18.6%、「ポスター」が17.3%となっている。

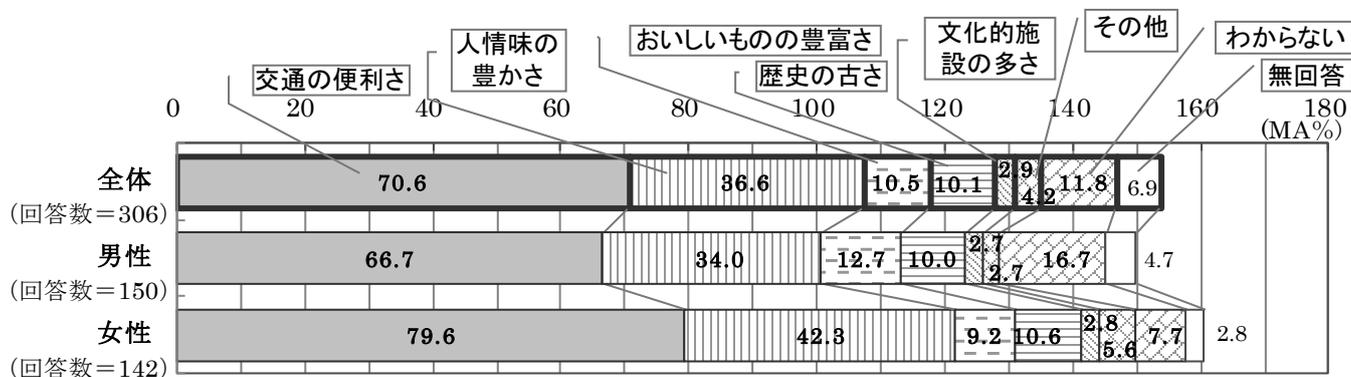
男女別にみると、『男性』は、「広報紙」が52.7%、「ポスター」が22.0%、「チラシ」が16.7%となっている。

『女性』は、「広報紙」が57.7%、「チラシ」が21.8%、「家族・友人」が16.2%となっている。

問 55 西成区の魅力 あなたが住んでいくうえでの西成の魅力は、次のうちどれだと思いますか？（複数回答）

	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	80 (MA%)
1 交通の便利さ	216	70.6								
2 人情味の豊かさ	112	36.6								
3 おいしいものの豊富さ	32	10.5								
4 歴史の古さ	31	10.1								
5 文化的施設の多さ	9	2.9								
6 その他	13	4.2								
7 わからない	36	11.8								
無回答	21	6.9								
回答総数	470									
全体	306									

その他の内容：病院やスーパー・公共施設が近い（4名）、物価が安い（3名）、生まれ育ったまちだから（2名）、人間関係が悪くなった（2名）、魅力が少ない（2名）など



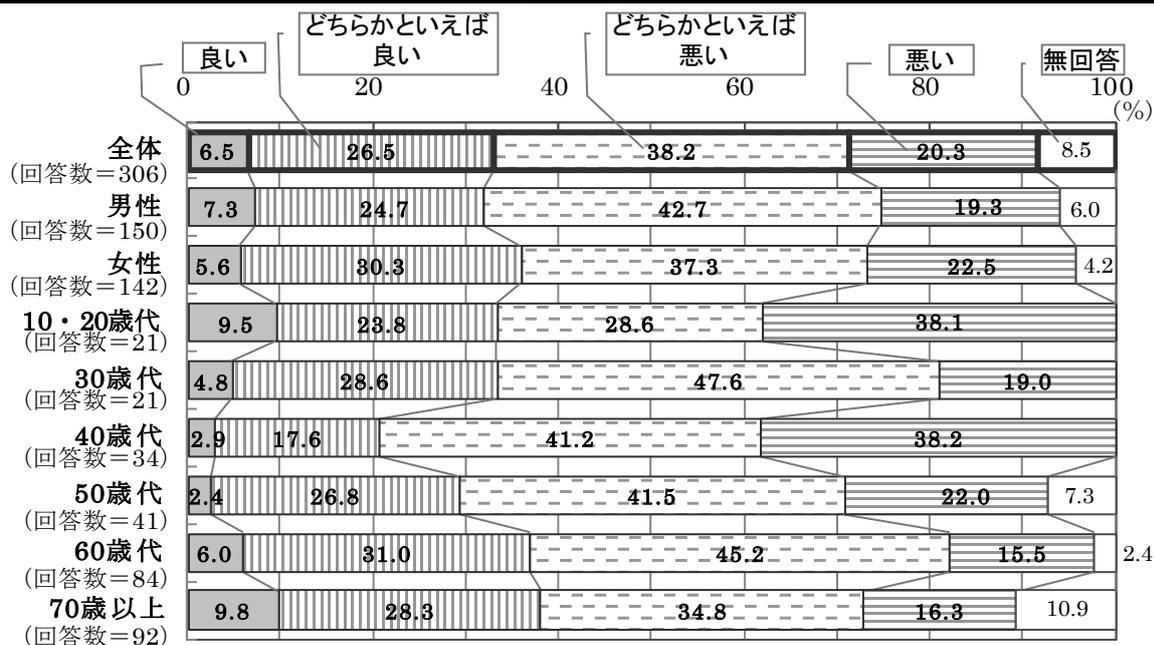
西成の魅力（複数回答）は、「交通の便利さ」が 70.6%で最も多く、次いで「人情味の豊かさ」が 36.6%、「わからない」が 11.8%となっている。

男女別にみると、『男性』は、「交通の便利さ」が 66.7%、「人情味の豊かさ」が 34.0%、「わからない」が 16.7%となっている。

『女性』は、「交通の便利さ」が 79.6%、「人情味の豊かさ」が 42.3%、「歴史の古さ」が 10.6%となっている。

問 56 西成区のイメージ あなたが持っている西成区のイメージはどれに近いと感じますか？

		回答数	0	10	20	30	40	50 (%)	
1	良い	20	6.5						
2	どちらかといえば良い	81	26.5						
4	どちらかといえば悪い	117	38.2						
5	悪い	62	20.3						
	無回答	26	8.5						
	全体	306							



西成区のイメージは、「どちらかといえば悪い」が 38.2%であり、次いで「どちらかといえば良い」が 26.5%となっている。

「良い」は 6.5%、「どちらかといえば良い」が 26.5%であり、合わせると“西成区のイメージが良いと感じている”人は 33.0%となっている。

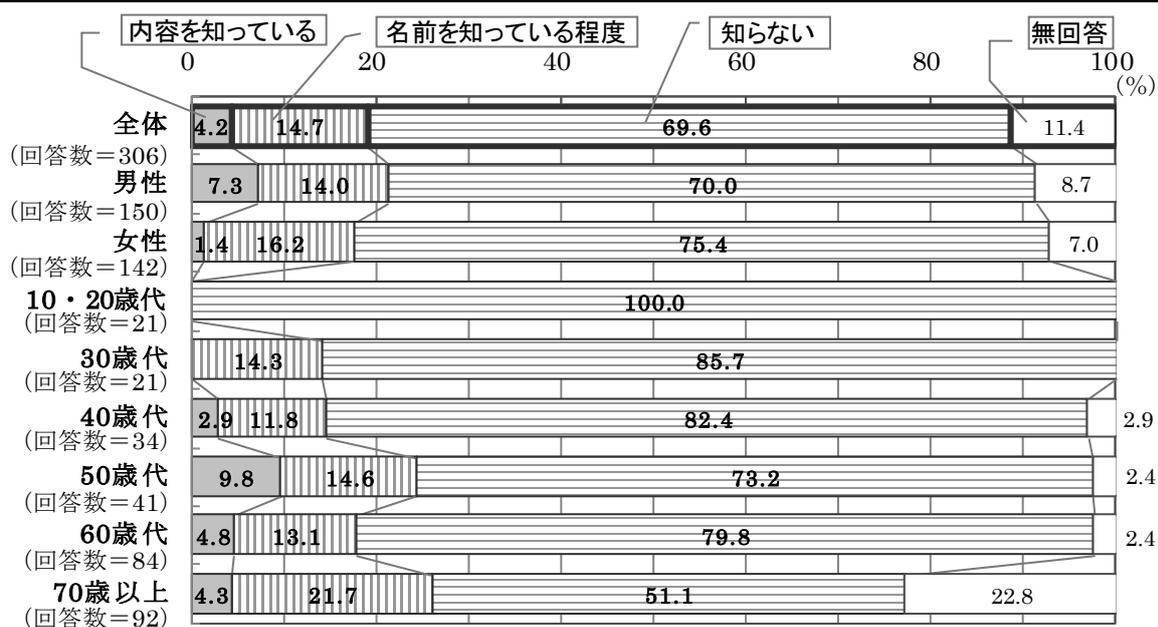
また、「悪い」(20.3%)と「どちらかといえば悪い」(38.2%)を合わせた“西成区のイメージが悪いと感じている”人は 58.5%となっている。

男女別にみると、“西成区のイメージが良いと感じている”のは、『男性』が 32.0%、『女性』が 35.9%であり、“西成区のイメージが悪いと感じている”のは、『男性』が 62.0%、『女性』は 59.8%となっている。

8. 「市政改革プラン」に関して

問 57 市政改革プランの認知度 あなたは、この区政モニターアンケートの前から「市政改革プラン」をご存じでしたか？

	回答数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	80 (%)
1 内容を知っている	13	4.2									
2 名前を知っている程度	45	14.7									
3 知らない	213	69.6									
無回答	35	11.4									
全体	306										

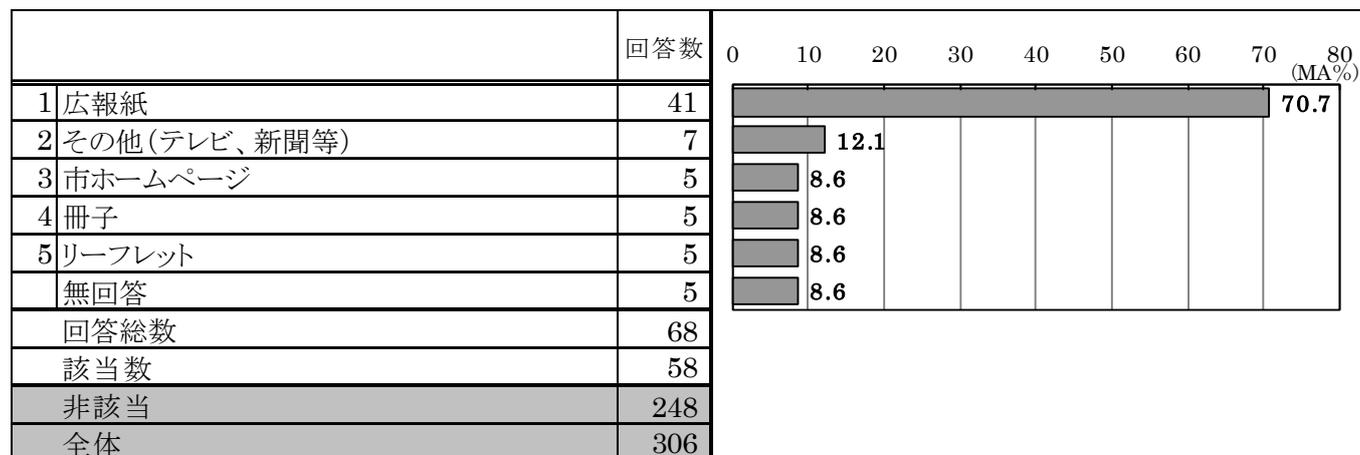


「市政改革プラン」の認知度は、「知らない」が69.6%となっている。

「内容を知っている」が4.2%、「名前を知っている程度」が14.7%であり、合わせると“市政改革プランを知っている”人は18.9%となっている。

男女別にみると、“市政改革プランを知っている”のは、『男性』が21.3%、『女性』が17.6%となっている。

問 57-1 市政改革プランの認知方法 (問 57 で「内容を知っている」「名前を知っている程度」の方のみ) あなたは、「市政改革プラン」について、何でお知りになりましたか? (複数回答)



「市政改革プラン」を知った方法 (複数回答) は、「広報紙」が 70.7%となっている。

問 57-2 市政改革プランに関する情報発信 あなたは、「市政改革プラン」について、わかりやすい情報発信がなされていると思いますか?



「市制改革プラン」に関する情報発信については、「ある程度わかりやすい情報発信がなされている」が 61.2%、「わかりやすい情報発信がなされていない」が 24.5%、「わかりやすい情報発信がなされている」が 6.1%となっている。

【参考 欄外等への自由記述】

20名が欄外などに25の意見などが記述されている。

- ・ OSAKA ニシナリエは無駄（3件）
- ・ 生活保護者の生活が派手すぎる（3件）
- ・ 赤バスがなくなって不便になった。ジャガピーバスは年齢的に利用できない（2件）
- ・ ホームレスの人権が守られていない（1件）
- ・ 人権は権利ばかり主張され、義務がなされていない（1件）
- ・ 公園の砂場に犬や猫の糞が多い（1件）
- ・ 駅前の駐輪場を無料に（1件）
- ・ 子育て支援・福祉・教育は、民間委託ではなく、行政の責任で（1件）
- ・ 商店街の自転車走行が危険（1件）
- ・ イメージキャラクター スーパーポンポコジャガピーが嫌い（1件）
- ・ アンケートは自由意見などをもっと聞いてほしい（1件）
- ・ 一斉清掃日を決めてまちをきれいに（1件）
- ・ ごみの分別収集の徹底を（1件）
- ・ 災害時の避難所ビルなどを具体的に決めてほしい（1件）
- ・ 放置自転車で困っている（1件）
- ・ 回覧や防犯訓練、地域活動などが無いのに費用だけ負担している（1件）
- ・ 学習やスポーツはグループができており、新規に参加しにくい（1件）
- ・ その他（3件） など